

ふたばの日 イベント「春待ち雛」

- ◆平成23年2月8日(火) (10:00~17:00)  
当日のみ終日入館料無料
- ◆文化のみち二葉館入館者プレゼント  
当日のみ来館先着100名の方に粗品を進呈。  
(進呈場所は二葉館1階受付)

雛人形展「川上貞奴が愛した雛人形」(成田山貞照寺所蔵)

川上貞奴が所蔵していた雛人形を初公開します。  
◆主催:文化のみち二葉館 ◆協力:成田山貞照寺

雛人形展「所作事 雛」(古裂美術工房)

- 表面を参照ください。
- ◆出品:古裂美術工房
  - ◆共催:文化のみち二葉館、古裂美術工房
  - ◆後援:愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、中日新聞(順不同)



詩人・金子光晴と作家・牧野吉晴  
—よみがえる白壁ゆかりの文士たち—

今回の展示では、詩人・金子光晴と作家・牧野吉晴の文学活動と2人の交友を展示紹介します。  
◆日時:2011年2月8日(火)~3月13日(日)  
10:00~17:00(最終日のみ15:00まで)月曜日は休館日  
◆会場:文化のみち二葉館2階展示室5.7.8

関連講演会「金子光晴と牧野吉晴について」

◆日時:2011年2月27日(日) 13:30~15:30  
◆講演者  
・中村誠氏(愛知県立春日井南高等学校教諭、著作『金子光晴(戦争)と(生)の詩学』)  
・三田村博史氏(中部ペンクラブ会長)  
◆詩の朗読:鈴木孝氏(詩誌《宇宙詩人》代表)  
※先着60名様(当日12時30分より受付にて整理券を配布します。)

正調名古屋甚句無料講習会

◆日時:2011年3月12日(土) 13:30~  
◆会場:文化のみち二葉館1階集会室  
◆お申し込み・お問い合わせは  
文化のみち二葉館 TEL052-936-3836

※イベントの予定は変更になる場合があります。

文化のみち情報BOX

「ふたばの日」運動企画 文化のみち種木館

「ふたばの日」は無料開放します。  
■午前10:30から先着100名様に甘酒を無料でサービスいたします。  
■お問い合わせ 文化のみち種木館  
TEL 052-959-2850

文化のみち 百花百草

2011年チューリップ・フェアのお知らせ  
■4月6日~4月23日(但し開館日の水~土曜日)  
■毎日コンサートがあります。オカリナ・ライア・ピアノ四重奏等を予定しております。  
■入館料500円  
■お問い合わせ 文化のみち百花百草  
TEL 052-931-1036

徳川園 冬牡丹の展示

期間中徳川園内で冬牡丹の展示を行います。寒さに耐え、わら囲いの中で凛として咲く冬牡丹。春の華やかさとは、また一味違った風情を感じていただけることでしょう。  
■1月2日(月)~2月13日(日)  
9時30分~17時30分(月曜休園)  
■お問い合わせ (財)名古屋市民どりの協会 徳川園管理事務所  
TEL 052-935-8988



名古屋弁かるた

(読み手CD付き)  
市内各書店で絶賛発売中  
詳しくは  
<http://tokai-tv.com>をご覧ください。  
製作/東海テレビ放送  
特別協力/名古屋市、中日新聞社、東海ラジオ放送

NEWS LETTER  
ふたば便り Vol.12

発行日 2011年1月15日  
発行 文化のみち二葉館  
【名古屋市旧川上貞奴邸】  
〒461-0014 名古屋市中区種木町3-23  
TEL&FAX 052-936-3836  
<http://www.futabakan.city.nagoya.jp>

※この冊子は、古紙/パルプを含む再生紙を使用しています。



「ふたばの日」イベントから

文化のみち二葉館(名古屋市旧川上貞奴邸)では、2005年開館日の2月8日が施設愛称の「二葉」と語呂が合うことから「ふたばの日」としています。  
今回、開館六周年と「ふたばの日」を記念し、初公開の「雛人形展」を開催いたします。

「所作事 雛」

3月3日はひな祭り。おひな様にとっても待ちに待った一年に一度のハレ舞台。この日以外誰も目にしたことのない初めて公開する日常のおひな様をご覧ください。



大正モダニズム建築の粋を見る ②

1階展示室1(食堂)のステンドグラス「アルプス」

窓の上段部分にあるこのステンドグラスは、日差しによって、山々や空の色合いが少しずつ変化し、美しい風景を見ているようです。その中で一番高い山は「槍ヶ岳」。デザインしたのは、大広間のステンドグラス「初夏」と同じく杉浦非水です。  
3人の天女がデザインされた「踊り子」と呼ばれるステンドグラスもデザインしたのは杉浦非水といわれています。

2階展示室7(書斎)のステンドグラス(写真参照)もデザインは杉浦非水。「竜田川」に紅葉の葉が落ちるという日本の伝統的なモチーフが描かれています。



「竜田川」

春待ち雛

平成23年 2月8日(火)~2月13日(日)



「踊り子」

「川上貞奴が愛した雛人形」

川上貞奴が所蔵していた雛人形を初めて公開いたします。(協力:成田山貞照寺)  
(「ふたばの日」の詳細は裏面のスケジュールを参照ください。)

所作事 雛写真(出品:古裂美術工房)



「アルプス」

(参考資料 『日本のステンドグラス その歴史と魅力』(伝統技法研究会)、『日本のステンドグラス 宇野澤辰雄の世界』(白揚社) ※杉浦非水 (1885~1960) 三越呉服店(現・デパート)のポスターやタバコの「光」、「カルピス」などのパッケージのデザインを手がけ、日本初のグラフィックデザイナーといわれる。福沢桃介の妹でアララギ派の歌人であった翠子の夫。